



昨年11月に開催した議会報告会・意見交換会。4会場それぞれに設定されたテーマで議論を行いました。いただいたご意見は、これからのまちづくりに活かしてまいります。

12月定例会 12月1日～12月21日

主な内容

- 本会議のあらまし…………… 2
- 国への意見書…………… 2
- 質疑・討論・請願審査…………… 3
- 委員会審査…………… 4
- 議案の内容…………… 5
- 議会の動き…………… 6
- 審議した議案と結果…………… 7
- 一般質問…………… 8
- 10月臨時会…………… 13
- 平成29年中の議会活動…………… 13
- 議会報告会・意見交換会…………… 14
- 市長に提言・編集後記…………… 16

12月定例会

一般会計補正予算など

原案のとおり可決

本会議の あらまし

市議会12月定例会は、12月1日から12月21日まで21日間の会期で開かれました。

初日はまず、請願第8号「待機児童解消、保育士等の処遇改



年末の挨拶をする松永議長

善のための財源確保を求める意見書の提出を求める請願書」を教育民生委員会に付託し、続いて議案第78号から第96号までを一括議題とし、市長から提案理由の説明がありました。次に香川県広域水道企業団議会議員の選挙を行った後、行財政改革特別委員長より審査の中間報告が行われました。

5日は、提出議案について4名が質疑を行った後、所管の常任委員会に付託しました。

6～8日、11日は17名が一般質問に立ち、市政全般についていただきました。

常任委員会は12日に教育民生と都市経済、13日に生活環境と総務委員会が開かれ、議案と請願を審査しました。

21日の最終日は、各常任委員会に付託していた議案と請願の審査結果について、各委員長から議案はすべて原案承認、請願

は採択との報告がありました。

1名が請願に反対、1名が請願に賛成する討論を行ったことに伴い、議案と請願を分離して採決を行いました。まず、議案を全会一致で可決した後、請願について起立による採決を行い、賛成少数で不採択としました。

次に議案第97号から第104号が提案され、1名が議案第97号ほか2議案について反対の討論を行いました。討論のあった3議案を分離して起立による採決を行い、賛成多数で可決しました。残る5議案は全会一致で可決しました。

次に議員提出議案第3号「政務活動費の交付に関する条例の一部改正」を可決しました。

続いて意見書案2件の審議を行いました。意見書案第1号「衆議院小選挙区の区割りの見直しを求める意見書」について1名が反対討論を行い、採決の結果、賛成多数で可決しました。意見書案第2号は全会一致で可決しました。

最後に議員派遣第3号を可決した後、議長、市長の年末の挨拶があり、今期定例会を閉会しました。

香川県広域水道企業団 議会議員の選挙

香川県広域水道企業団（県と8市8町で構成）の議会議員に、次の2名の議員が指名推薦により当選されました。

横田 隼人 内田 俊英

意見書2件可決

① 衆議院小選挙区の区割りの見直しを求める意見書

市内で2つに分割されている衆議院小選挙区の区割りの見直しを求める
(提出先)

衆議院議長 参議院議長

② 道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書

国において長期的かつ安定的な道路関係予算の総額確保を行い、本年度末までとなっている道路財特法の補助率等の嵩上げ措置の継続を求める
(提出先)

衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 財務大臣
国土交通大臣 内閣官房長官

議案に対する

質疑

4名が質疑を行いました

一般会計補正予算(第5号) 地方創生推進地域商社事業費

Q 大西議員 地域商社事業の目的、内容などの説明を求めます。

A 産業文化部長 地域の魅力ある製品の販路を開拓し、地域の稼ぐ力を高めることを目的とするもので、全国各地で実施事例がある。

本市では国の交付金を活用し、静岡県西伊豆町と共同で、首都圏及び海外への商流の確立を行いたい。

工事請負変更契約の締結 (市民会館解体工事)

Q 国方議員 解体工事になぜ追加金額が発生するのか。積算ミスではないのか。

A 都市整備部長 解体工事の設計は市民会館開館中の作業であったため、十分な調査を行うことができなかった。解体作業中に発見されたアスベストや閉館

後の調査により確認されたPCBの処分などに追加費用が発生するものである。

自転車の安全利用に関する 条例の一部改正

Q 神田議員 丸亀駅北側などは放置禁止区域の境界がわかりにくく、トラブル発生が危惧されるが、どう対処するのか。

A 都市整備部長 放置禁止区域を表示した看板の設置や分かりやすい地図のホームページ掲載、通勤・通学客など駅利用者へのチラシ配布などで周知を行い、トラブルの発生を減らせるよう努める。

介護保険特別会計補正予算(第2号) 総合事業への移行の現状

Q 中谷議員 当初予算とどの程度の違いがあつての補正か。また、地域支援事業への移行の現状をどう捉えているのか。

A 健康福祉部長 介護予防サービス給付費は見込みを超えて前年の10%強の伸び、一方の地域支援事業費は見込み額の75%程度と推定され、減額となった。総合事業への移行は問題なく行っていると考えている。

討論

議案に
賛成×反対の
意見を表明します。



議案第97号 一般会計補正予算(第6号)

議案第102号 市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正
議案第104号 議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

《反対討論》 中谷真裕美

理由 市長をはじめとする特別職や議員の期末手当は人事院勧告に準拠するのではなく、報酬を据え置きとした前回の特別職報酬等審議会の答申を尊重して決めるべきである。

意見書案第1号 衆議院小選挙区の区割りの見直しを求める意見書

《反対討論》 加藤 正員

理由 意見書は現行の小選挙区制を前提とした区割りの見直しを求めているが、それは数合わせに過ぎず、選挙民の意見を反映したものとは言えない。

請願審査結果

待機児童解消、保育士等の処遇改善のための財源確保を求める意見書の提出を求める請願書

香川保育問題連絡会

代表 中田 耕次

《反対討論》 山本 直久

理由 政府は保育士の待遇改善など待機児童の解消に向けた施策を進めようとしている。今あえて地方議会から意見書を発信する必要は認められない。

《賛成討論》 中谷真裕美

理由 増加する私的待機児童の解消のため、本市も保育士確保の独自の取り組みを行っているが限界はある。国に財源確保を強く求める必要がある。

《審査結果》

起立採決の結果、賛成少数で不採択となりました。

訂正

前号68号の常任委員会視察に関する記事に誤記がありました。お詫びして訂正します。

訂正箇所 15ページ上段

教育民生委員会本文4行目

(誤) 強化、学級活動等での
(正) 教科、学級活動等での

委員会云審査

一般会計補正予算

工事請負契約の締結など 各常任委員会で原案承認

本会議で常任委員会に付託された議案と請願は、12日に教育民生と都市経済、13日に生活環境と総務委員会が開かれ、市長や副市長、担当部課長などが出席し、審査を行いました。主な質疑・討論は次のとおりです。

教育民生委員会

◎委員 介護給付がこの1年で10%伸びているが、今後の見込は。

▲健康福祉部 今年度の伸び率は特別に大きかった。昨年度は高齢者人口の伸び率と同じ1%程度の伸びであった。次年度以降も高齢者人口の伸び率と同程度であると考えている。

◎委員 城辰保育所の建て替えで、規模を現在の110人から140人へ拡大する必要がある

のか。

▲こども未来部 南部地区の保育需要は高まっており、必要だと考えている。

討論

城辰保育所園舎 新築関係議案

反対意見

10億円で140人規模の園舎を新築するより、工事を精査し、ほかの保育施設の改修を行うほうが待機児童解消に繋がるので反対する。

賛成意見

南中学校区で私的待機児童が発生している現状があり、本保

育施設の建設は必要である。工事費も安ければよいというものではない。

採決の結果、付託された議案はすべて原案承認、請願は採択としました。

都市経済委員会

◎委員 駅前の放置自転車対策として効果のある条例改正とするための具体策は。

▲都市整備部 駐輪場整理による駐輪スペース確保や美術館下の駐輪場への利用拡大を図るとともに、条例改正による罰則変更の周知などを行う。

討論はなく、付託された議案はすべて原案を承認しました。

生活環境委員会

◎委員 指定管理者と複数年で契約する意義は。

▲生活環境部 今回選定された福祉事業団は自主文化事業などを行っており、継続性を担保す

るためにも複数年の契約が妥当と思われる。

討論はなく、付託された議案はすべて原案を承認しました。

総務委員会

◎委員 売り上げの増加が見込まれるために予算の補正を行うが、予算編成時に売り上げ予測はできなかったのか。

▲ポータル事業局 他場のナイター参入などにより、昨年度の3割程度の減収を見込んでいたが、業界全体の売上げが伸び、他場のナイター参入の影響も予測より少なかった。

討論はなく、付託された議案はすべて原案を承認しました。

議会に関する意見・感想を募集します。



【連絡先】
丸亀市議会事務局
TEL 24-8828
丸亀市大手町2-3-1

メールアドレス
gikai@city.marugame.lg.jp